

日本遺産の追加認定について

6月19日、加賀市、輪島市、小松市、金沢市を含む全国37市8町が認定されている日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」について、白山市、志賀町を含む全国2市1町が追加認定された。

また、小松市が認定されている日本遺産「『珠玉と歩む物語』小松 ～時の流れの中で磨き上げた石の文化～」については、構成文化財3件が追加された。

なお、日本遺産の認定は、今回で最後となる。

1 日本遺産について

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定するとともに、ストーリーを語るうえで不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図る。

2 「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」の認定自治体について

H29：代表 酒田市（山形県）、函館市・松前町（北海道）、鱒ヶ沢町・深浦町（青森県）、秋田市（秋田県）、新潟市・長岡市（新潟県）、加賀市（石川県）、敦賀市・南越前町（福井県） 7市4町

H30：小樽市・石狩市（北海道）、野辺地町（青森県）、にかほ市・男鹿市・能代市・由利本荘市（秋田県）、佐渡市・上越市（新潟県）、富山市・高岡市（富山県）、輪島市・小松市（石川県）、坂井市・小浜市（福井県）、宮津市（京都府）、大阪市（大阪府）、神戸市・高砂市・新温泉町・赤穂市・洲本市（兵庫県）、鳥取市（鳥取県）、浜田市（島根県）、倉敷市（岡山県）、尾道市・呉市（広島県） 25市2町

R元： 鶴岡市（山形県）、出雲崎町（新潟県）、金沢市（石川県）、姫路市・たつの市（兵庫県）、多度津町（香川県）、竹原市（広島県） 5市2町

R2： 白山市・志賀町（石川県）、泉佐野市（大阪府） 2市1町

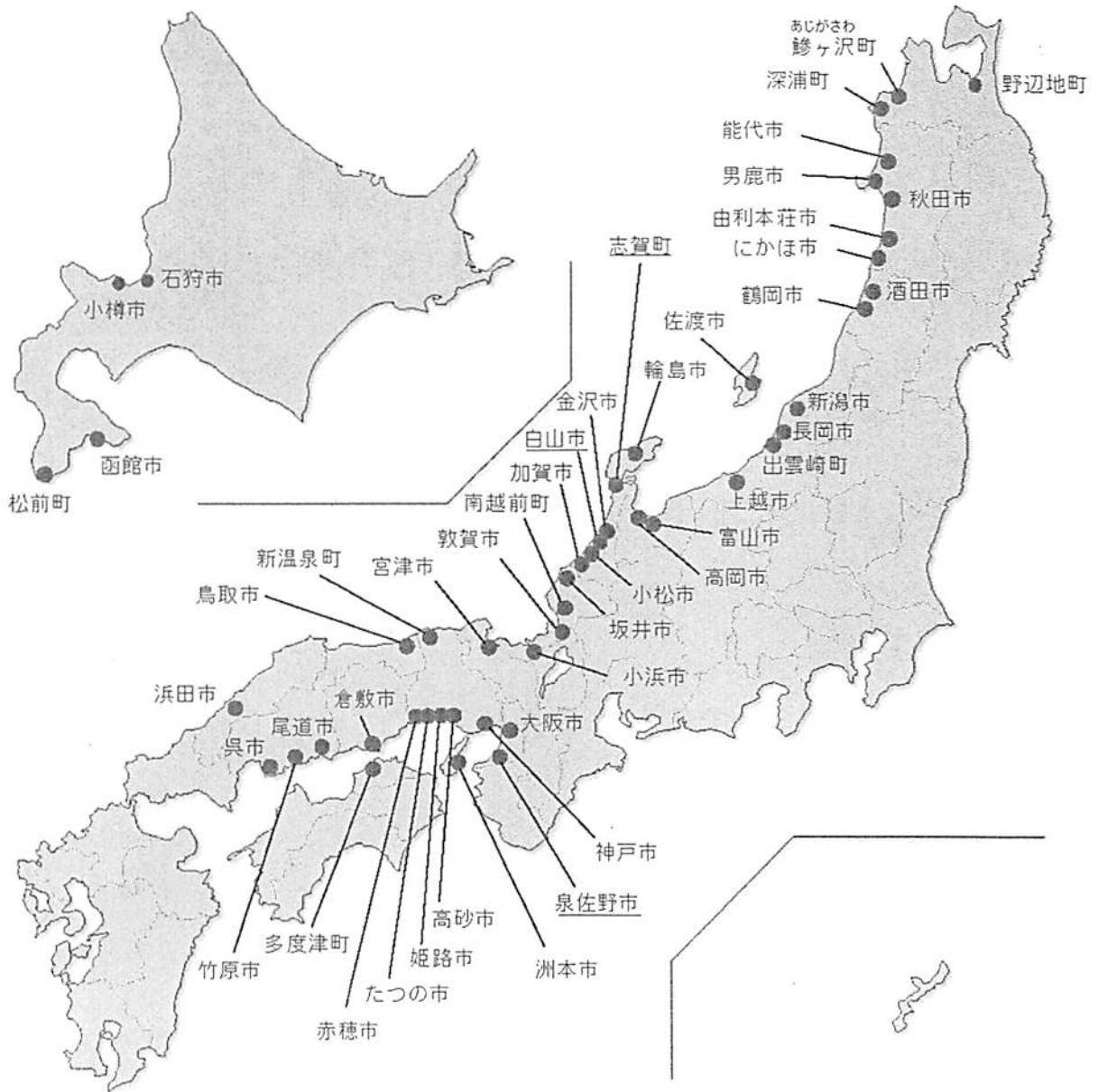
《白山市の構成文化財》「藤塚神社」、「おかえり祭り」など9件

《志賀町の構成文化財》「旧福浦灯台」、「奉納船絵馬群」など7件

3 「『珠玉と歩む物語』小松 ～時の流れの中で磨き上げた石の文化～」の追加された構成文化財について

「滝ヶ原八幡神社大鳥居」、「大宮神社の石馬」、「河田神社の扁額」 3件

日本遺産認定 北前船寄港地・船主集落



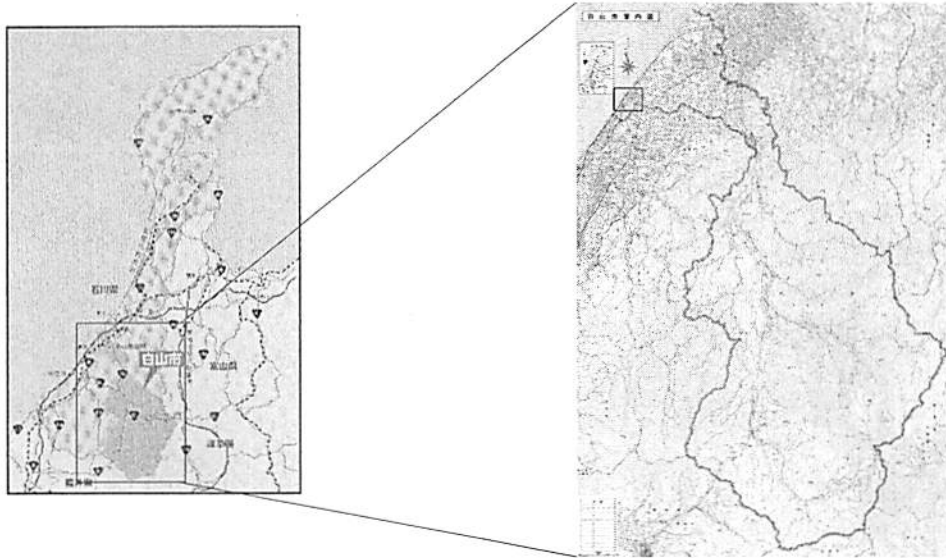
今年度追加認定市町

白山市の構成文化財

番号	文化財の名称	指定等の状況	ストーリーの中の位置づけ
46-①	ふじつか 藤塚神社	未指定 (建造物)	北前船主等が信仰した神社。
46-②	ふじつか 藤塚神社奉納物	未指定 (有形民俗)	北前船主等が航行の安全等を祈願、奉納した奉納額や北前船の模型等。
46-③	ごんしほ 御酒	市無形民俗	北前船主の起舟の行事等で歌われた歌。
46-④	おかえり祭り	県無形民俗	藤塚神社の春季祭。御旅所には北前船主が寄進した神輿が鎮座し、北前船で各地に運ばれた美川仏壇の技術で作られた台車が練り歩く。
46-⑤	なかわざつだん 美川仏壇	未指定 (工芸技術)	北前船での航海に耐えるよう錆下地と堆黒の技法が用いられた仏壇。
46-⑥	ふぐの卵巣の糠漬	未指定 (無形民俗)	北前船で運ばれてきた食材をもとに加工した発酵食品。江戸時代から伝わる珍味で猛毒の「ふぐの卵巣」を無毒化する。
46-⑦	石川ルーツ交流館 北前船関係資料	一部市有形 (古文書)	北前船主集落本吉町関連古文書群と北前船関係資料。
46-⑧	いまみなと 今湊神社	一部市有形 (建造物)	北前船主等が信仰した神社。
46-⑨	くれたけ 奥竹文庫所蔵資料	一部市有形 (古文書)	北前船主熊田家の収集資料及び北前船主集落であるみなとまち湊町に関連した古文書群。

※46は認定された全国の自治体の通し番号

市町村の位置図（白山市）



構成文化財の位置図（白山市）



荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～
(白山市の主な構成文化財)



藤塚神社



おかえり祭り (石川県指定無形民俗文化財)

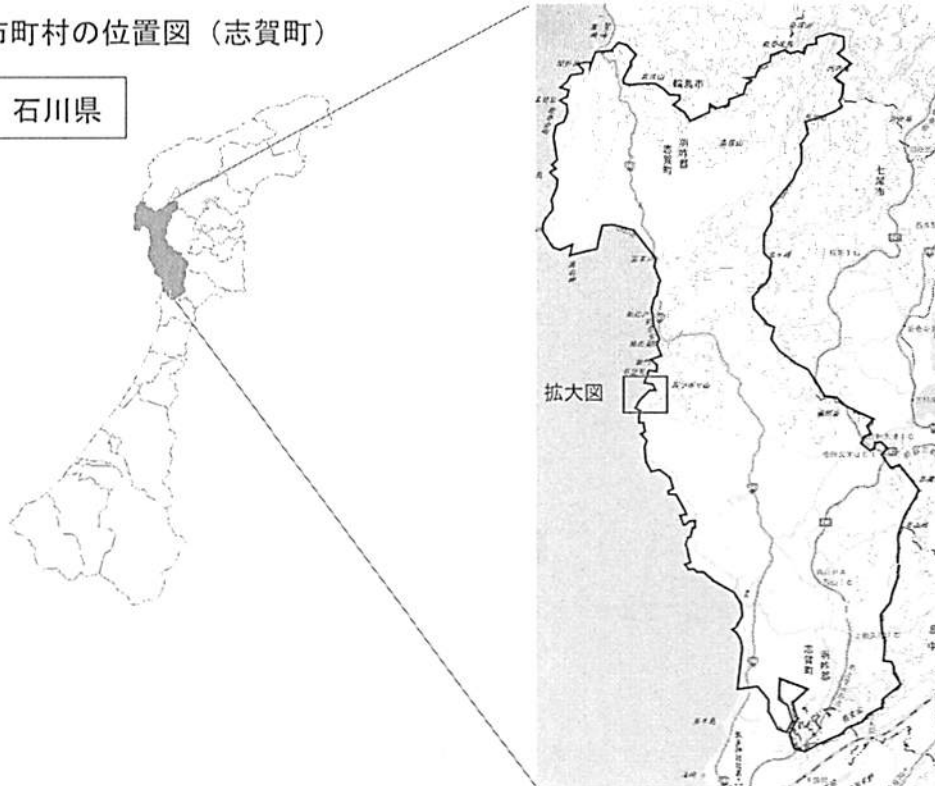
志賀町の構成文化財

番号	文化財の名称	指定等の状況	ストーリーの中の位置づけ
47-①	きゅうふくくわうだい 旧福浦灯台	県史跡	北前船が目印にした、日本最古の木造洋式灯台の一つ。
47-②	ひよりやま 日和山	未指定 (史跡)	北前船の船乗りたちが、出航前に日和を見た場所。
47-③	ほうかくいし せきぞうほういばん 方角石(石造方位盤)	町有形 (建造物)	北前船の船乗りたちが出航前に日和山で風向きや潮の流れを確認した方角石
47-④	北前船関連資料群	未指定 (歴史資料)	「佐渡屋客船帳」「腰巻地蔵」「四爪錨」「極楽坂」「金刀比羅神社拝殿向拝の龍飾彫刻」など北前船関連資料が現存する。
47-⑤	ほうのうふなえ まぐん 奉納船絵馬群	町有形 (絵画)	北前船の船主らが航海の安全を祈願し、奉納した船絵馬。
47-⑥	めぐり(けいせんこう) めぐり(繫船孔)	町有形 (民俗)	北前船が係留するときに船のもやいを繫いだ岩(岩をくり抜いたもの)。
47-⑦	ふくらまつ 福浦祭り	町無形 (民俗)	北前船の航海安全を祈った猿田彦神社の祭り。 海上渡御及び仮装・手踊りは北前船で賑わった当時の名残りを強く残している。

※47は認定された全国の自治体の通し番号

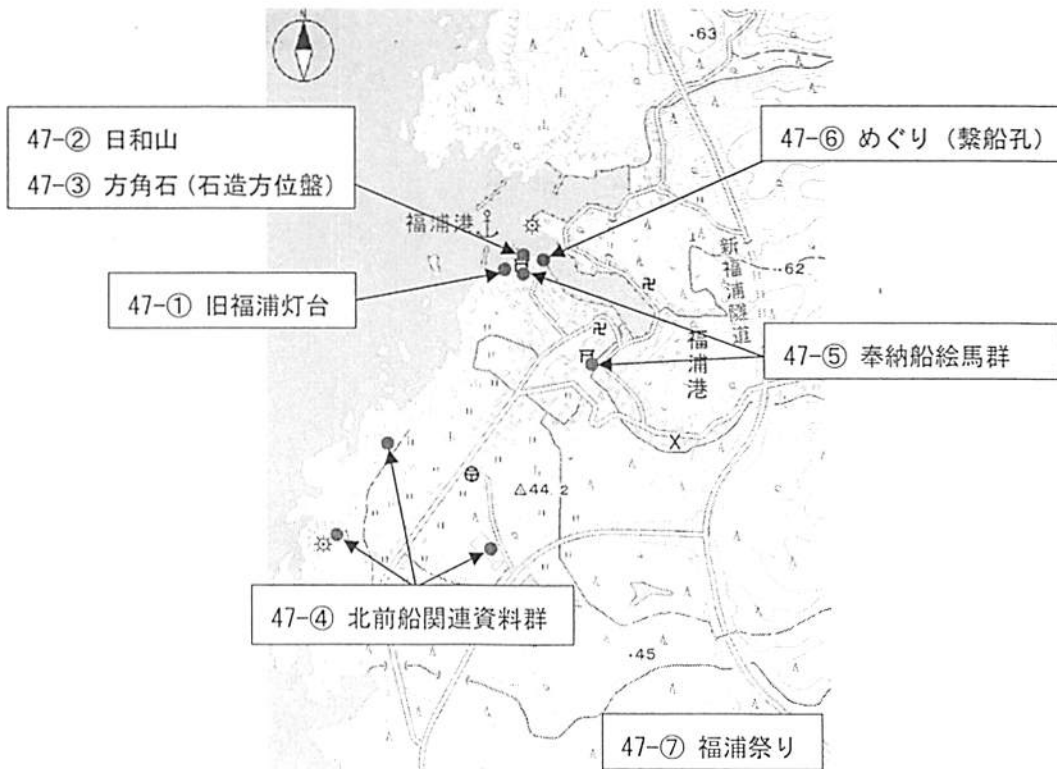
市町村の位置図（志賀町）

石川県



構成文化財の位置図（志賀町）

拡大図



荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～
(志賀町の主な構成文化財)



旧福浦灯台（石川県指定史跡）



奉納船絵馬群（志賀町指定有形文化財）

小松市の構成文化財（追加分）

番号	文化財の名称	指定等の状況	ストーリーの中の位置づけ
③⑦	たきが はらばちまん 滝ヶ原八幡神社大鳥居	未指定 (建造物)	地元滝ヶ原石で製作された大型の鳥居。明治23（1890）年に北海道に渡り、坂本木材合名会社を設立し財を成した坂本竹次郎氏により、昭和19（1944）年に寄贈された。
③⑧	おおみや 大宮神社の石馬	未指定 (工芸品)	昭和18（1943）年に奉納された石馬。馬子とセットの石像で、国府地区に類例が比較的多くみられる。石材は滝ヶ原石とみられ、巨大な石塊を境内に運び込み、その場で彫刻された。
③⑨	こうだ 河田神社の扁額	未指定 (工芸品)	かつて河田神社の鳥居に掲げられていた大型の扁額で、龍の見事な彫刻が施される。昭和12（1937）年奉納の鳥居に掲げられていたもの。石材は滝ヶ原石で、国府地区における滝ヶ原石の広がりを示す資料。

「珠玉と歩む物語」小松 ～時の流れの中で磨き上げた石の文化～
(追加された構成文化財)



滝ヶ原八幡神社大鳥居



河田神社の扁額



大宮神社の石馬